

災害時にみんなで助かるために

# ひなんサポーターになろう！

(明石市ひなんサポーター研修)

ひなんサポーターとは？

災害が発生し自分・家族の安全が確保できたとき、可能な範囲で、近隣の高齢者・障害者に声をかけて一緒に避難したり、避難所でのお手伝い等に協力してくれる人を明石市では「ひなんサポーター」と呼んでいます。



日時

2024年  
11/23(土)

13:30~16:00

受付は13:00~



定員 100名  
参加 無料

自治会・町内会やまち協  
で防災を担当しています

防災について  
勉強してみよう

学生が出来ること  
って何だろう？



場所

あかし保健所1F 多目的ホール  
(明石市大久保町ゆりのき通1-4-7)

中学生以上の方どなたでも参加可

参加者には研修受講証、  
サポーターグッズを配布！



受講証



内容

- ① 明石市で想定される災害 知っていますか？
- ② 災害で支援が必要な人ってどんな人？
- ③ 障害体験をして考えよう！災害支援のポイント など



講師

兵庫県社会福祉士会 災害福祉支援委員会  
福祉防災コミュニティ協会 福祉防災上級コーチ 湯井 恵美子 氏

問い合わせ

明石市福祉局福祉政策室 福祉総務課

TEL 078-918-5025 FAX 078-918-5106

メール hukushi@city.akashi.lg.jp



阪神・淡路大震災30年  
1995.1.17

★申込方法★

参加申込票を  
FAX・メール等で送信

Webでの申込は  
二次元コードから ⇒



